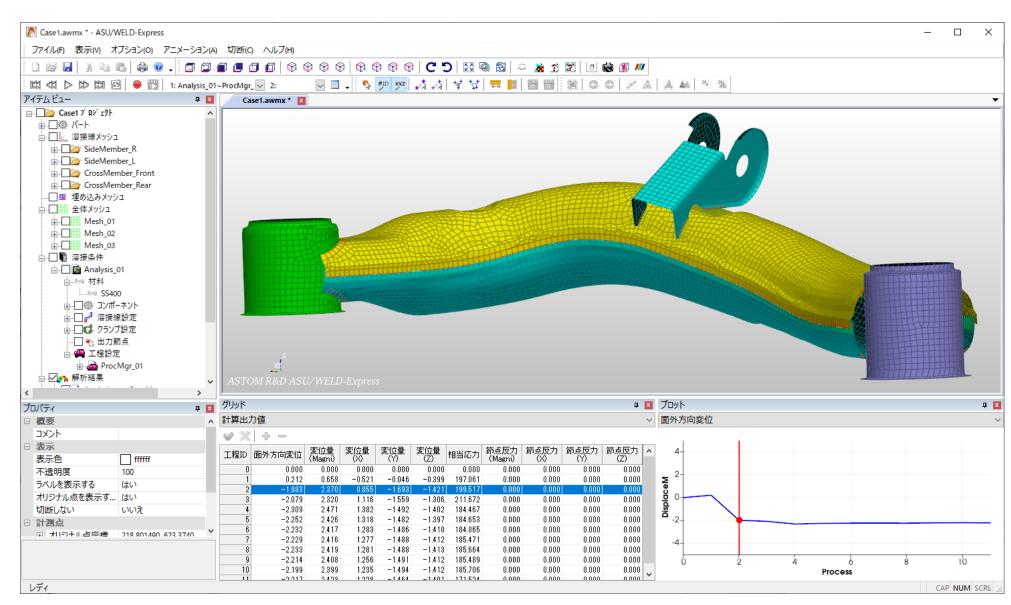
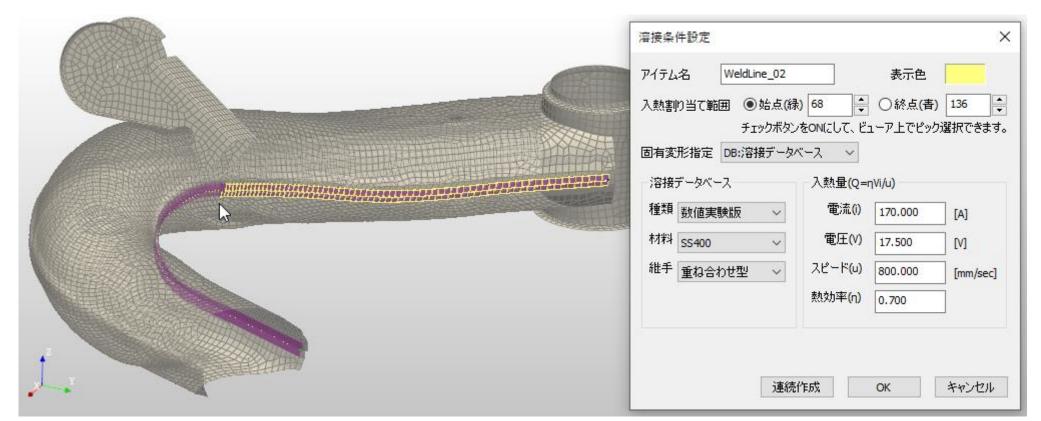
溶接ひずみシミュレーションソフトウェア ASU/WELD



ASU/WELD-Express 超高速・溶接変形解析ソフト

● 短時間で設定可能、初心者でも簡単に使える!



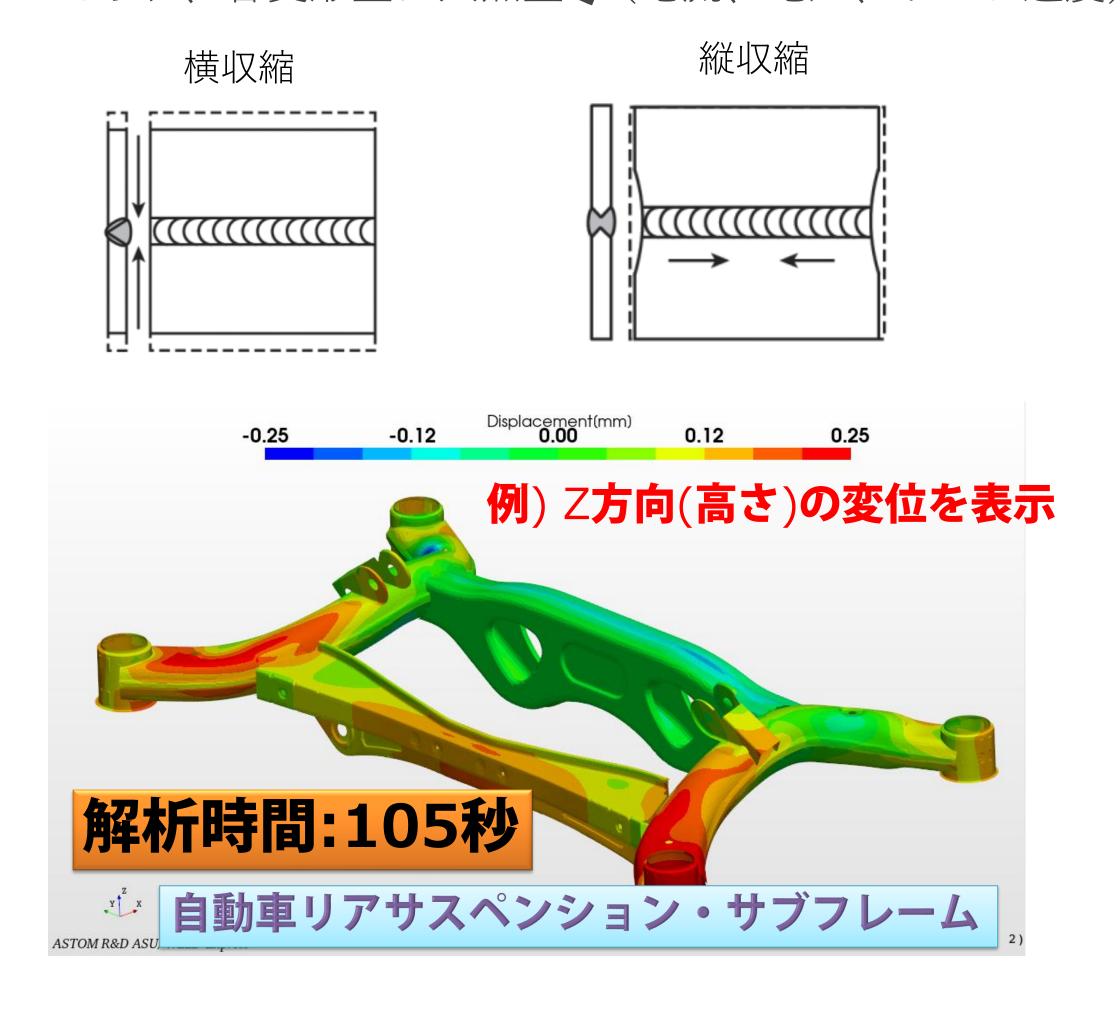


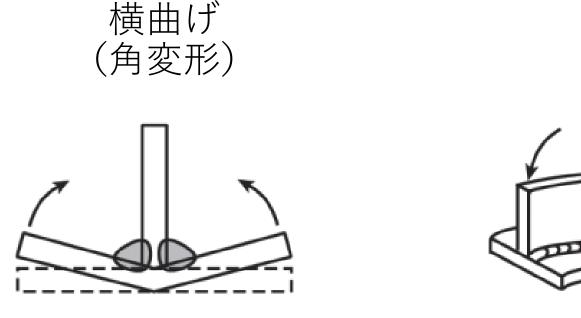
モデルをピックして溶接範囲を設定 直感的なGUI操作ができます!

● 固有ひずみ法を採用することで、溶接後の変形を数分で解析可能

★固有ひずみ法

溶接前と溶接後の変形量の差を熱量と板厚で整理したデータベースに基づいて溶接変形を求める方法 溶接部は各種の継手形状を有しており、この継手の変形は、横収縮、縦収縮、横曲げ、縦曲げの4種類が考 えられ、各変形量は入熱量Q(電流、電圧、トーチ速度)と板厚tにより決まる。





以下のような検討に使えます。

- 〉溶接順番
- > クランプ検討
- ン変形見込み、加熱矯正(裏焼き)

縦曲げ

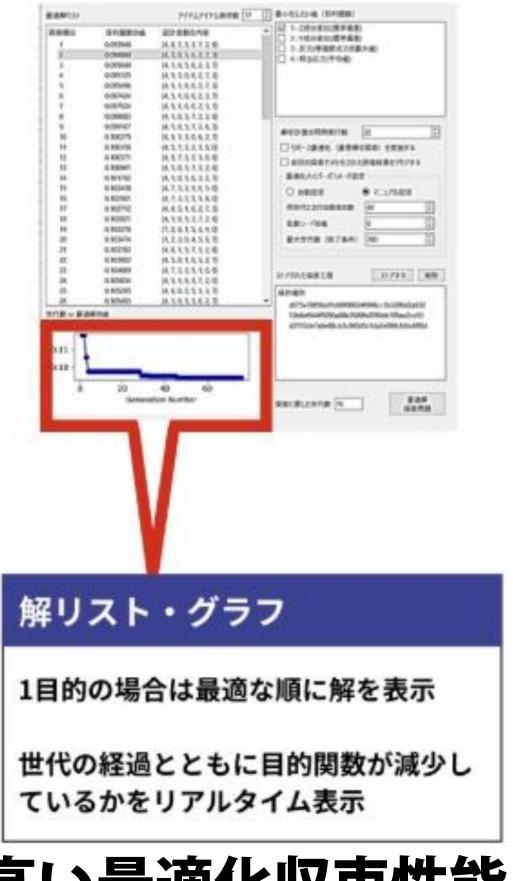
小型部品から大型構造物まで幅広く解析可能<大型構造物に対する解析実績>自動車のサブフレーム、建機、造船、鉄道、橋梁

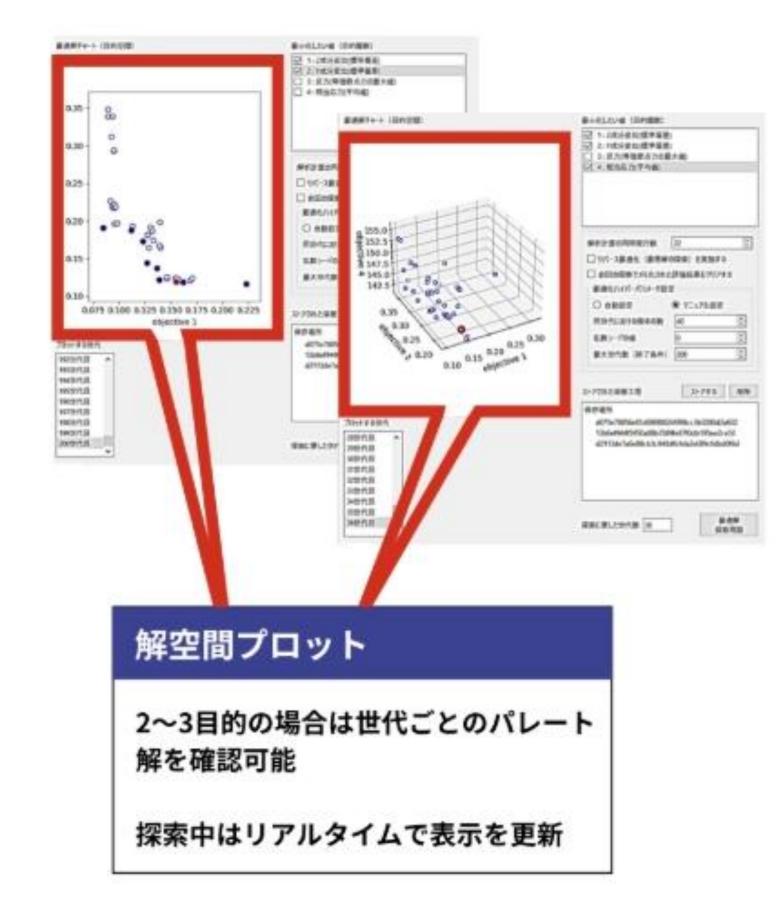
たはイグンパー装置

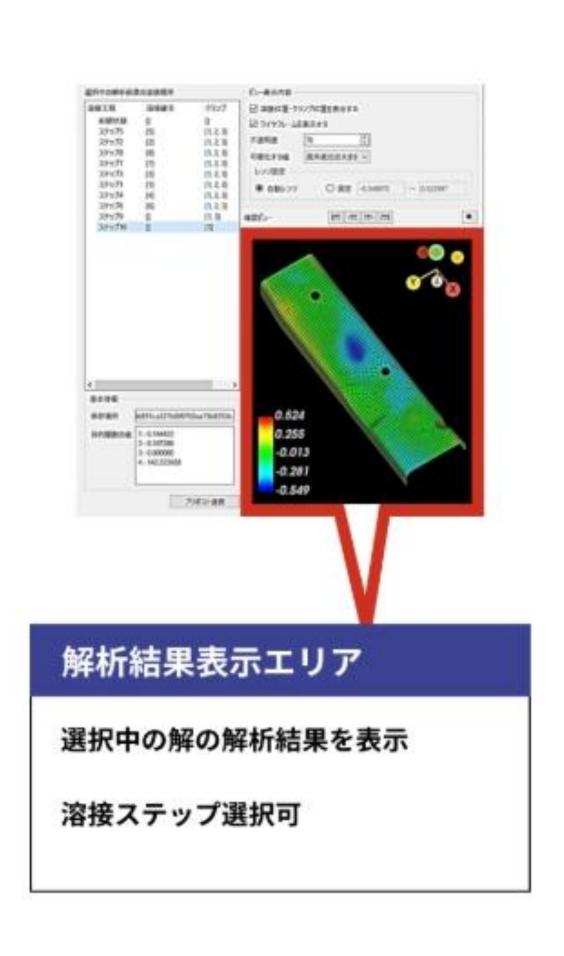


ASU/WELD-Express 最適化機能

- 多様な設計変数に対応
 - ・溶接順(複数グループ対応)
 - ・実施する溶接・仮付けの有無
 - ・クランプのON/OFF
- 高いユーザビリティ
 - ・最適化の探索途中でも探索の経過を確認できる

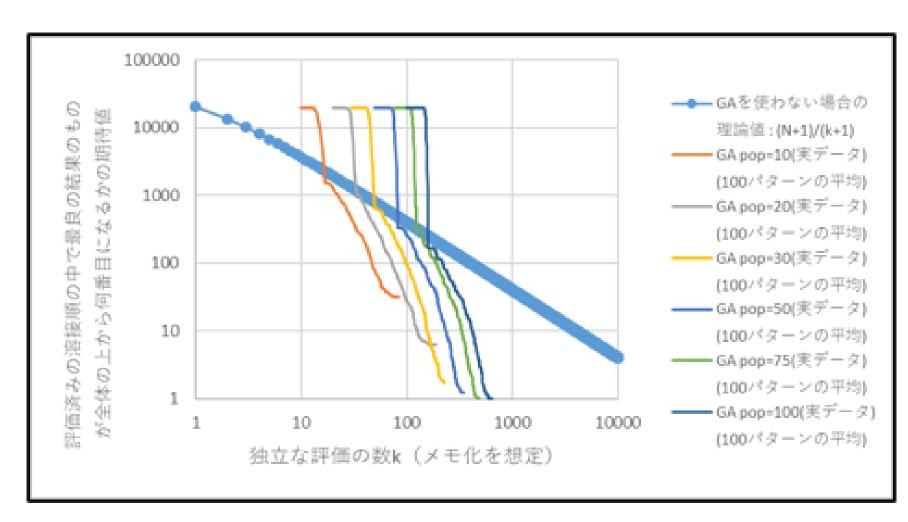




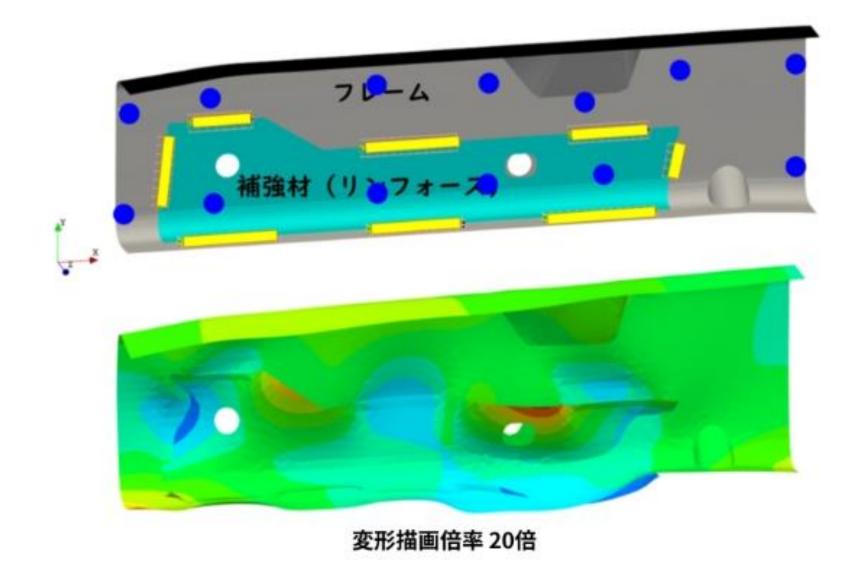


高い最適化収束性能

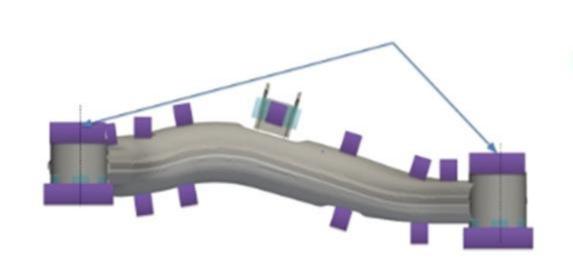
・ランダム試行に比べ数十倍~数億倍の探査性能



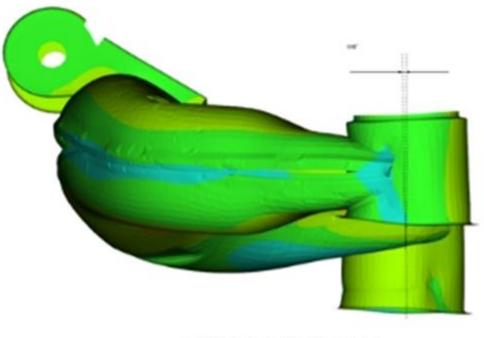
事例:フレームに補強剤を溶接する際の溶接順の検討



事例:サイドメンバーアッセンブリのクランプの検討



前後のパイプ状部品(マウントブッシュ)間の 平行性が厳しく求められる。



変形描画倍率 50倍

多様な目的関数に対応

- ・指定位置での変形量[成分,大きさ,面外変位]
- ・指定した位置での相当応力
- ・クランプにおける反力の最大値
- ・溶接の実行数
- ・クランプの使用数



株式会社 先端力学シミュレーション研究所 〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目5番5号